

不適合情報

2022年2月2日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	換気空調系主冷水ポンプ(A)吐出圧力計に、指針の脱落を確認した。主冷水ポンプ(A)を停止。当該圧力計を交換。	2022/01/26	
2	2号機	原子炉建屋屋上の主排気ダクト蛇腹部カバーに腐食を確認した。当該カバーを修理。なお、蛇腹本体に腐食はなく、漏えいがないことを確認済み。	2022/01/28	
3	7号機	原子炉格納容器圧力逃がし装置系統発錆防止対策のため窒素注入を行っていたところ、系統内の圧力が目標値に到達しないことを確認した。調査の結果、系統過剰圧力防止板の部品の一部に損傷を確認した。当該過剰圧力防止板をメーカーの工場に搬出し、原因を調査。	2022/01/28	
4	その他	直流給電車(β号車)の点検時、整流器1の起動後に故障を示すランプが点灯していることを確認した。調査の結果、4ユニット中1ユニットに素子の故障を確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、直流給電車は他に4台あり、事故時の給電に影響なし。	2022/01/26	